#### 令和2年度

# 教頭会

鹿児島県公立小·中学校教頭会

## 目次

1	令和2年度活動方針	0 1
2	令和2年度各部活動計画	02~07
3	令和2年度年間行事予定	0 8
4	第54回鹿児島県公立小·中学校教頭会 研究大会開催要領	09~10
5	分科会構成	11~12
6	令和2年度予算	
	(1) 本会計	13
	(2) 会館運営活動会計、会館維持管理費会計	1 4
7	教頭会役員	
	(1)本部役員	15
	(2)代議員(地区会長)	16
	(3)地区研修部長	16
	(4)委員(市町村会長)	17
8	教頭会会則	18~20
9	教頭会館所在地	2 1

### **1** 活動方針

#### 1 活動方針

将来の予想が大変困難であるとともに多様に変化する社会にあって、学校教育によせられた 国民の期待を実現していくことは、教育実践の場にある一人一人に課せられた大きな使命である。 また、各学校においては、小学校が今年度から、中学校が来年度から新学習指導要領実施と なり、学校現場における教育課題や「業務改善」「働き方改革」等への対応が迫られている。 管理職としての立場を築いていく上で、学校長の経営に沿った明確な教育ビジョン、危機を 察知できる先見性や洞察力、そして常に的確な対応ができる課題解決力などが重要になってく ると考える。

そこで、県公立小・中学校教頭会は、会員の緊密な連絡、協調を図りながら、自らの職責感を高め教頭の職務を遂行していかなければならない。さらに、教育専門職としての教職員の 資質向上及び教育諸条件の改善等に関する課題の解決に努力し、本県教育の充実振興を図って いく必要がある。

そのために、次の方針で活動する。

- (1) 児童生徒に「生きる力」を育む学校教育の推進に努める。
- (2) 研修活動を積極的に推進し、教頭としての資質の向上に努める。
- (3) 本会の組織、機能を活性化し、会員相互の信頼を深め、連帯意識の高揚を図る。
- (4) 教育諸機関・団体との連携を図り、諸活動を積極的に推進する。

#### 2 活動内容

- (1) 第54回鹿児島県公立小・中学校教頭会研究大会の充実を図る。
- (2)組織活動としての地区研修会及び市町村ブロック別研究会を充実し、会員の意識の高揚を図る。
- (3)情報収集に努めるとともに会報を発行し、活発な広報活動を展開する。
- (4) 管理職としての教頭の処遇改善に向けて、調査活動及び要請活動を行う。
- (5)全国公立学校教頭会、九州地区公立学校教頭会、県連合校長協会及びその他教育関係機関との連携を密にする。

- (1) 第54回鹿児島県公立小・中学校教頭会研究大会に向けて、準備を怠り なく行うとともに、当日のスムーズな大会運営に努める。
- (2) 教頭会運営の総合的な企画と積極的な活動を推進する。
- (3) 各部活動の連絡調整を図る。
- (4) 事務局と連携し、渉外活動を推進する。
- (5) 令和3年度以降の県教頭会の運営計画を策定する。
- (6) 自主監査及び定期監査を実施し、運営活動資金の効果的運用を期す。

#### 活動内容

- (1) 鹿児島県公立小・中学校教頭会研究大会の企画・運営
- (2)役員会、委員会・代議員会、研修部長会等の招集
- (3) 教頭会年間活動計画の作成及び運営活動資金の計画・検討の実施
- (4) 各地区教頭会との連携、情報交換
- (5) 九州地区教頭会、全国教頭会との連携
- (6) 県教委や県校長協会等各種団体との連携強化
- (7) 学校の統廃合の動向把握と組織の見直し
- (8) 予算編成と自主監査(年3回)定期監査(年1回)の実施

#### 3 年間活動

月	内容	
4	年間活動計画の集約と策定、予算編成 新任会員への案内役員会(4日)運営	関係機関との連携 研究大会開催要項の検討
5	役員会(2日)、総務部会、委員会(8日)の運営 地区研修部長研修会や提言者打合会(19日)運営 会費徴収依頼	研究大会運営計画の検討
6	役員会(6日)、総務部会の運営 九州公立学校教頭会総会(福岡市)(26日)	大会運営計画の確認 九公教との連携
7	役員会(4日)、総務部会の運営 提言者等打合会(2日)運営会費徴収	
8	役員会(1日)、市教頭会との連絡会(12日)の運営 県大会運営計画の作成、自主監査 全国教頭会研究大会(岡山)(5~7日) 九州教頭会研究大会(福岡)(18、19日)	全国大会への参加 県研究大会の諸準備 県大会の仕事分担・進捗確認 九州大会への参加
9	役員会(5日)、総務部会の運営 校長協会との連絡会(9日) 県研究大会指導助言者依頼	県研究大会の諸準備
10	役員会(3日、31日)、総務部会の運営 大会要項印刷・発送	
11	九公教代表者会(福岡市)(13日) 第54回県教頭会研究大会(18、19日)	
12	役員会(5日)の運営 全国教頭会理事会(11日) 自主監査	県研究大会のまとめ
1	役員会(16日)、総務部会の運営 代議員会運営計画	令和2年度の活動のまとめ
2	役員会(13日)、総務部会の運営、 代議員会(2日)の運営 全国教頭会中央研修大会(5日) 参加	令和3年度活動予定作成
3	役員会(24日)運営、全国教頭会理事会(5日) 監事監査(14日) R2年度反省、R3年度活動計画立案監事監査	

#### 活動方針 1

- (1) 県研究大会に向けて研究体制を確立し、組織的、効果的な研究の推進を図る。
- (2) 会員の総力による第54回県教頭会研究大会の充実を図る。
- (3) 研究大会の研究成果を広く県内各地区に還元するとともに、さらに新しい視点から 組織的・累積的な研究の推進を図る。
- (4)地区・市町村段階における会員の組織的・主体的な研究活動を推進する。
- (5) 県教育委員会・市町村教育委員会との密接な連携を図る。

#### 活動内容

- (1) 教頭の今日的課題の把握と研究の推進
- (2) 第54回県教頭会研究大会の開催
- (3) 各地区の研究推進と成果の集約
- (4)地区研修部長会の開催(5月、2月)
- (5)研究の評価と累積的研究の深化
- (6) 令和3年度以降の研修体制の推進
- (7)全国大会及び九州大会への積極的な参加

#### 2 <sup>令和 2 年度</sup> 【研修部】年間活動計画

#### 3 年間活動

月	内容	
4	研修部会 各地区提言者原稿依頼 研究主題設定	研修部年間活動計画作成 委員会資料作成 県大会分科会運営計画の検討 司会者・提言者等の連絡調整
5	研修部会 委員会 (8日) 地区研修部長研修会並びに提言者打合せ会 (19日)	分科会提言者集約 分科会運営計画の作成 全国大会参加申し込み
6	第1回九公教代表者会(26日) 研修部会	県大会分科会計画内容につい ての検討
7	第1回全国教頭会研究部長会(2、3日) 提言者・指導者打合会(2日)	県大会の進め方についての 検討
8	第62回全国公立学校教頭会研究大会岡山大会(6、7日)研修部会 市教頭会との連絡会(12日) 第60回九公教研究大会福岡大会(18、19日)	大会提言原稿締切(25日) 参加分科会締切
9	県連合校長協会との連絡会 (9日) 研修部会	提言原稿入稿 (10日) 提言原稿校正
10	研修部会	県大会最終打合せ(分科会運 営等) 研究誌編集・参加者名簿作成 研究誌印刷・発送
11	第2回九公教代表者会(13日) 第54回県教頭会研究大会(18、19日)	県大会の成果と課題集約 九州大会参加
12	第2回全国教頭会研究部長会(3日) 研修部会 大会報告誌編集	大会報告誌校正
1	研修部会 令和3年度研究推進計画検討	
2	代議員会・地区研修部長研修会(2日)研修部会 全国教頭会中央研修大会(5日)	令和2年度研修のまとめ
3	研修部会	令和3年度研修計画作成

#### 活動方針 1

- (1)教頭会の組織・運営や教頭の処遇改善に関する調査活動を行い、会員への情報提供 を通して会員の資質向上に努める。
- (2)全国・各都道府県の調査資料の収集・整理を図る。
- (3) 関係諸機関・団体との連携を図る。
- (4)「会報」及び「速報」の発行と内容の一層の充実に努める。
- (5) 新県教頭会HPの周知と効果的な運用に努める。

#### 活動内容 2

- (1)教頭会名簿の整理
- (2) 教頭の処遇改善・職務内容等に関する諸調査の実施
- (3)要請活動のための資料の収集と整理及び広報
- (4)「会報」、「教頭会要覧」、全国・九州大会の「速報」のHPへ掲載
- (5)関係諸機関、団体との連絡会の実施

#### 3 年間活動

月	内容	
4	調査・広報部会 年間活動計画作成 教頭会名簿作成依頼 会報編集計画作成	調査内容の検討 名簿作成依頼文書の送付
5	調査・広報部会(全国教頭会報告資料作成) 「会報1号」原稿の準備・依頼 「教頭会要覧」の編集と HP への掲載	会員名簿の作成 全公教調査依頼 「会報」1号原稿依頼発送
6	調査・広報部会(名簿の整理、会報1号の検討) 「会報1号」原稿編集作業 HP運営委員会①	教頭会名簿の作成 「会報1号」の原稿集約 HPの内容整理・検討
7	全国要請推進部長会(要請活動等) 「全国大会(岡山)・九州大会(福岡)」速報の 原稿依頼	要請活動の内容検討 「会報1号」のHP掲載 各大会の速報の原稿依頼発送
8	調査・広報部会(諸調査集計の整理・分析検討) 県校長協会との連絡会 「全国大会」「九州大会」速報の原稿集約と編集	全公教調査の分析 校長協会との連絡会資料作成 速報の原稿集約
9	「全国大会」「九州大会」の速報の原稿編集 HP運営委員会②	速報の原稿を編集・校正 全国・九州大会速報 H P 掲載
10	調査・広報部会(会報2号の構想検討) 県研究大会準備	「会報 2 号」原稿依頼発送 駐車場・会場受付等の準備
11	調査・広報部会(県研究大会に向けての準備)	県研究大会まとめ編集
12	調査・広報部会(県研究大会のHP準備) 「会報2号」の原稿依頼	県研究大会HP掲載の準備 「会報2号」原稿依頼発送
1	調査・広報部会(県大会HP 会報2号編集) 「会報2号」の原稿集約・編集	県研究大会のHP掲載
2	令和 2 年度の反省・まとめ HP運営委員会③	「会報2号」のHP掲載 年度末のHPの整理
3	令和3年度活動計画作成	今年度の反省まとめ 次年度への引き継ぎ

	行 事 名	期日	場所
1	第1回委員会(市町村教頭会長)	令和2年5月8日(金) 14:00~	自治会館
2	第1回地区研修部長研修会並びに 第1回提言者打合せ会	令和2年5月19日(火) 14:00~	自治会館
3	第2回提言者、 指導助言者打合せ会	令和2年7月2日(木) 14:00~	自治会館
	       第 5 4 回鹿児島県公立小・中学校	令和2年11月18日(水) 全 体 会	ホテルウェルビュー
4	教頭会研究大会	11月19日(木) 分 科 会	ホテルウェルビュー サンロイヤルホテル マリンパレス
5	代議員会(各地区教頭会長) 第2回地区研修部長研修会	令和3年2月2日(火) 14:00~	ホテルウェルビュー

第60回九州地区 公立学校教頭会研究大会	令和2年8月18日(火)~ 19日(水)	福岡県福岡市
第62回全国公立学校 教頭会研究大会	令和2年8月5日(水)~ 8月7日(金)	岡山県岡山市

#### 主催

鹿児島県公立小・中学校教頭会

#### 後援(予定)

鹿児島県教育委員会 鹿児島県市町村教育委員会連絡協議会 鹿児島県連合校長協会 公益社団法人日本教育会

#### 期日

令和2年11月18日(水)・19日(木)

#### 会 場

全体会(1日目) ホテルウェルビューかごしま 分科会(2日目) ホテルウェルビューかごしま・サンロイヤルホテル・ マリンパレス

#### 研究 主題

「未来を生きる力を育む 魅力ある学校づくり」

#### 日 程

#### 1日目(全体会)

#### 2日目(分科会)

令和2年	11月18日(水)	令和2年	11月19日(木)	
	T/1	8:30~9:15	受付 ▷4	40
12:20~13:00	受付 ▷40	9:15~9:25	開会 ▷:	10
13:00~13:10	準備 ▷10	9:25~10:45	提言 1	10
12 . 10 12 . 50	問会仁吉 ► 10	10 . 45 . 11 . 00	全体発表	
$13:10 \sim 13:50$	開会行事 ▷40	10:45~11:00	準備 ▷:	
13:50~14:10	事業説明 ▷20	11:00~12:10	提言 2	10 30
14:10~14:20	準備 ▷10	12:10~13:10	昼食・準備 >6	
11.10 11.20	i criu i		提言 3	25
14:20~15:50	講演 ▷90	13:10~14:20	質疑応答	10 30
15:50 ~ 16:20	開会行事 ▷30	14:20~14:50	指導助言	
13 . 30 - 10 . 20	M → 11 → 10 00	14:50 ~ 15:05	準備 ▷:	15
16.00 16.50	分科会 事前打ち合わせ会	15:05~15:55	当面する課題	
16:20~16:50	万科云 争削打り合わせ云 ▷30		閉会	_

#### 全体会会順

#### 開会行事

- 1. 開会のことば
- 2. 国歌斉唱
- 3. 開会のあいさつ
- 4. 祝辞
  - ····· 鹿児島県教育委員会教育長 ···· 鹿児島県連合校長協会会長
- 5. 祝電披露
- 6. 研究経過報告
- 7. 日程説明
- 8. 閉会のことば

#### 講演

演題 ----- 未定

講師 · · · · · · · 髙谷哲也 氏 (鹿児島大学准教授)

#### 閉会行事

- 1. 開会のことば
- 2. 黙とう
- 3. 大会宣言
- 4. 閉会のあいさつ
- 5. 閉会のことば



#### 第54回鹿児島県公立小・中学校教頭会 研究大会 分科会構成一覧表

研究主題 -----「未来を生きる力を育む 魅力ある学校づくり」(第 12 期)

期 日 ------ 令和2年11月18日 (水)・19日 (木)

場 所 ------ 全体会:ホテルウェルビュー

分科会:ホテルウェルビュー、サンロイヤル、マリンパレス

【○は九州大会提言】

課題	分科会	課題内容	提言地区	 提言者	司会者	記録者
			北薩(中)	丸山 英児 (川内北中)	山下 博文 (川内北中)	久津輪修一 (平成中)
1	1 A		大 島 (小)	河原 康仁 ( <sub>岡前小与名間分校</sub> )	永田 秀幸 (天城中)	重田 望 (北 中)
		教育課程に	鹿児島(小)	本田 洋一 (生福小)	江口 義久 (冠岳小)	大澤 陽子 (旭小)
_		関する課題	鹿市(小)	長野 則子 (喜入小)	山本 克久 (中名小)	芝 智史 (前之浜小)
	1 B		始良・伊佐 (中)	池来須隆子 (蒲生中)	迫田 尚久 (重富中)	西 眞智子 (山田中)
			大 隅 (中)	土器手 徹 (細山田中)	税所 篤哉 (串良中)	川路 貴広 (吾平中)
			始良・伊佐 (小)	川崎 弘樹 (霧島小)	林 純一 (牧園小)	黒瀬さおり (大田小)
2	2	子どもの発達に 関する課題	大 隅(小)	迎田 誠 (深川小)	川上 洋文 (岩南小)	上野 大輔 (檍小)
		, <b>30 D</b> , 10 E	南薩(中)	塚田 輝司 (知覧中)	坂田 雅大 (中福良小)	室屋 綾 (霜出小)
			大 隅(小)	関 良子 (大原小)	安田 祐樹 (宿利原小)	福元真太郎 (池田小)
3	3	教育環境整備に 関する課題	○鹿市(小)	浦村 正幸 (八幡小)	中島 保男 (荒田小)	下村 悦蔵 (西紫原小)
			大 島 (中)	土岐 邦寿 (赤木名中)	赤石 裕樹 (宇宿小)	福田 和孝 (節田小)
			熊 毛 (小)	田口 太介 (大川小)	今村宗一郎 (平山小)	有川 直美 (南種子中)
4	4	組織・運営に 関する課題	北薩(小)	那須 広代 (柏原小)	簑毛 透 (山崎小)	粂井 義行 (宮之城中)
			鹿児島(中)	石神 勝典 (吹上中)	矢田目 徹 (東市来中)	藤原 隆哉 (伊集院中)
			南薩(小)	長倉 孝浩 (別府小)	坂本 智子 (宮脇小)	福 健一郎 (松原小)
	5 A		北薩(小)	上野 洋樹 (長浜小)	岩重 智美 (鹿島小)	山形 幸司 (里小)
5		教職員の専門性に	大隅(中)	永野 俊也 (有明中)	和田 誠也 (宇都中)	永井 孝典 (志布志中)
		関する課題	○鹿市(中)	岡留 一正 (西陵中)	大屋 哲 (武岡中)	永野由可里 (明和中)
	5 B		大 隅(小)	川畑 智巳 (波野小)	有水勝一郎 (内之浦小)	岩﨑 雅彦 (岸良小中)
			大 島 (小)	岡江 寿子 (母間小)	久田 武明 (山 小)	精松 義幸 (尾母小中)



分科会	課題内容	指導助言者	分科会責任者	本部世話係	分科会会場	人数
1 A		県教育庁義務教育課   主任指導主事   別枝 昌仁		大石 典史 (谷山小)	サンロイヤル ホテル	100
<b>1</b> //	教育課程に	県教育庁義務教育課 指導主事 教育課程に 窪 亮介		吾孫子公美 (吉野中)	開聞の間	100
1 B	関する課題	県教育庁義務教育課 指導主事 青山 智宏		有村 重輝 (中洲小)	サンロイヤル ホテル	100
TD		県教育庁義務教育課 指導主事 河野 恵		山内 誠 (附属中)	高隈の間	100
2	子どもの発達に	県教育庁人権同和教育課 指導主事 黒川 周一		永田 洋一 (桜峰小)	サンロイヤル ホテル	101
	関する課題	県教育庁義務教育課 指導主事 山中 裕美		鎌田 克朗 (清水中)	エトワール	101
3	教育環境整備に	県教育庁社会教育課 社会教育主事兼専門員 平川 克寛		中山 新一 (桜丘東小)	マリンパレスホテル	100
3	関する課題	県教育庁義務教育課 主任指導主事 堀田 竜次		上江洲洋志 (附属小)	マリンホールA	100
4	組織・運営に	<mark>県教育庁教職員課</mark> 専門員 ・運営に 上拂 博文		村岡 英樹 (松原小)	ホテル ウェルビュー	100
4	課題関する	県教育庁教職員課 主幹 山元 卓也		近藤 陽介 (緑丘中)	潮騒①	100
5 A		県教育庁教職員課 専門員 平原 金智		西 康隆 (清和小)	ホテル ウェルビュー	100
	教職員の専門性に	県教育庁教職員課 主幹 厚門性に 摺木 直人		中村 貞義 (吉田北中)	潮騒②	100
- D	関する課題	県教育庁教職員課 専門員 溜 清弘		木村 忠宏 (広木小)	ホテル ウェルビュー	100
5 B		県教育庁教職員課 主幹兼小中学校人事係長 尾堂秀一郎		加藤 晃一(松元中)	<b>潮騒</b> ③	100



退職手当引当金

備費 計

1 2

13

予

合

273,000

3,230,555

28,881,415

#### 6

# 教頭会本会計予算書

#### 1

	本ぐ	<u>}</u> ≣+	予算書				
		項	<b>B</b>	2 年度予算額 (A)	元年度予算額(B)	増減 (A-B)	単位:円
	1		<del>□</del> 越 金	9,544,415			前年度からの繰越金
収	2	<u>繰</u> 会	<u>                                   </u>		8,888,768	655,647	
	3	<u></u> 負	<sup>具</sup> 担 金	14,650,900	14,776,300	△ 125,400	20,900円×701名
				4,276,100	4,312,700	△ 36,600	6,100円(全公教4,600円、九公教1、500円)×701名
入	4	助	成金	360,000	360,000	0	弘済会 200,000円、日本教育会160,000円
	5	雑	収 入	50,000	25,000	25,000	預金利息,通信費補助(全公教)
		合	計	28,881,415	28,362,768	518,647	
		項	目	2 年度予算額(A)	元年度予算額(B)	増減 (A-B)	備考
	1	会	議費	2,300,000	2,300,000	0	
		ア 委	長員会費	1,000,000	1,000,000	0	委員会(5月)、代議員会旅費(2月)、会場費等
		1 码	T修会費	300,000	300,000	0	地区研修部長会旅費(5月、2月)、会場費(2回)
		ウ役	<b>没</b> 員会費	1,000,000	1,000,000	0	役員会、各部会、監査等会議費·旅費
	2	研乳	究大会費	5,500,000	5,500,000	0	
		ア譲	<b>対金</b>	200,000	200,000	0	講演講師、表紙絵、祝辞者
		イ が	横	1,000,000	1,000,000	0	提言者打合せ会旅費(2回)、指導助言者旅費(2回)
		り資	<b>資料費</b>	500,000	500,000	0	研究大会機器使用料、写真代
		I 借	<u></u>	1,500,000	1,500,000	0	研究大会会場使用料、提言者等打合せ会会場費、 駐車場借り上げ費
		<b>1</b>	ı提言補助者費	50,000	50,000	0	九州大会提言補助者補助(福岡大会)
支		力貨	金	50,000	50,000	0	駐車場警備員賃金
		‡ £	<b>注議費</b>	1,000,000	1,000,000	0	研究大会参加者昼食代、提言者打合せ会茶菓代
		ク 消	<b>詳</b> 耗品費	300,000	300,000	0	分科会運営消耗品費、立看板、横幕、懸垂幕等代
ш		ታ E	<b>叩刷製本費</b>	800,000	800,000	0	大会要項印刷代
出		] j	通信運搬費	100,000	100,000	0	大会要項発送·配布料
		<b>ታ</b> ታ	L州大会参加費	0	0	0	
	3	事	務費	1,100,000	1,100,000	0	

7 70711八五夕がR兵	U	0	•	
3 事 務 費	1,100,000	1,100,000	0	
7 文具備品費	500,000	500,000	0	文具備品代、消耗品、コピー料金、 リース料金、用紙・封筒代
イ 通信費	500,000	500,000	0	郵送料、電話料、NTTコミニュケーション料金、振込料
ウ 印刷費	100,000	100,000	0	封筒印刷代
4 人 件 費	4,850,000	4,850,000	0	事務局職員2名給料、通勤手当、賞与
5 旅 費	2,000,000	2,000,000	0	全国大会旅費(8月)、九州大会旅費(8月)、 中央研修大会旅費(2月)
6 補 助 費	2,800,000	2,800,000	0	地区研修補助費(70,000円×9地区)、 全国·九州大会参加料、九州大会交通費補助
7 活動対策費	1,500,000	1,500,000	0	九公教、県教委、校長協会、市教委等との連絡会議費 HP更新料、役員活動費
8 慶 弔 費	250,000	250,000	0	退職者・退会役員感謝状、浄書代、 記念品代及び香典・供花等代
9 負 担 金	4,277,860	4,314,428	△ 36,568	6,100円(全公教4,600円、九公教1、500円)×701名、 振込料金1760円
10 福利厚生費	600,000	600,000	0	厚生年金保険料、健康保険料 (いずれも事業主負担は半分)
11 雑 費	200,000	200,000	0	役員会駐車場謝礼、協賛金、消耗品費

268,000

2,680,340

28,362,768

5,000

550,215

518,647

事務局職員の退職積立金

#### 令和2年度教頭会館運営活動会計予算書 2.

		項目	2年度予算額	元年度予算額	増 減	備考
収	1	前年度繰越金	424,010	586,512	△ 162,502	
7.	2	新会員拠出金	575,000	470,000	105,000	5,000円×115名
	3	全公教拠出金	690,000	564,000	126,000	6,000円×115名
入	4	維持管理費等より	0	0	0	補填
	5	雑 収 入	100	100	0	利息
		合 計	1,689,110	1,620,612	68,498	

		項目	2年度予算額	元年度予算額	増 減	備考
	1	諸税金	300,000	300,000	0	固定資産税、法人等市民税、県民税等
支	2	運営諸費	250,000	250,000	0	電気代、ガス代、水道代等
	3	決算申告手数料	120,000	120,000	0	決算申告手続料、代表者変更手続料
	4	維持補修費	50,000	50,000	0	
	5	全公教拠出金	690,880	564,864	126,016	6,000円×115名、振り込み料880円
出	6	雑 費	50,000	50,000	0	
	7	予 備 費	228,230	285,748	0	
		合 計	1,689,110	1,620,612	68,498	

#### 令和2年度教頭会館維持管理費予算書 3.

		項	目	2年度予算額	元年度予算額	増 減	備考
収	1	繰	越金	5,238,448	6,212,485	△974,037	
	2	新日	E拠出金	345,000	282,000	63,000	3,000円×115名
入	3	そ	の他	500	500	0	利息
		合	計	5,583,948	6,494,985	△911,037	

<b>±</b>		項	目	2年度予算額	元年度予算額	増 減	備考
×	1	会館	運営費	0	0	0	
144	2	義援	金、送料	0	0	0	
		合	計	0	0	0	

#### 4. 退職手当積立金予算書

		項	I	<b>=</b>	2年度予算額	元年度予算額	増	減	備考
収	1	繰	越	金	1,983,689	1,715,489	2	68,200	
	2	積	立	金	273,000	268,000		0	事務職員2人の1ケ月給料分
入	3	そ	の	他	200	200		0	利息
		合	i	計	2,256,889	1,983,689	2	73,200	

#### 本部役員 1

#### (◎部長、○副部長)

役員名	氏 名	勤務校	電話番号	FAX番号
会 長	下 村 尚	鴨池小	251-7090	251-7073
副会長	加藤晃一	松元中	278-1101	278-4646
副会長	川 畑 めぐみ	西谷山小	267-0451	267-0452
<b>副 会 長</b> (鹿児島・南薩・北薩・熊毛)	川池省三	枕崎中	0993-72-1235	0993-72-1194
<b>副 会 長</b> (姶良伊佐·大隅·大島)	猪野祐介	垂水小	0994-32-0053	0994-32-0066
	◎中 山 新 一	桜丘東小	264-3666	264-3667
<i>ቂላ</i> ን <b>3</b> 47 ተጠ	○村 岡 英 樹	松原小	226-2918	226-2913
総務部	吾孫子 公 美	吉野中	243-2584	243-2585
	西康隆	清和小	267-7272	267-7273
	◎永 田 大 作	田上小	255-6105	255-6106
	○山内誠	附属中	285-7931	285-7950
ΣΠ //文 立(7	中村貞義	吉田北中	295-2152	295-2388
研修部	木 村 忠 宏	広木小	264-7244	264-7246
	永 田 洋 一	桜峰小	293-2005	293-3075
	上江洲 洋 志	附属小	285-7961	285-7961
	◎鎌田克朗	清水中	247-7211	247-2014
調査·広報部	〇大 石 典 史	谷山小	268-4175	268-4176
例 <b>担 ゙ /</b> △ ∓以 ロ /	有 村 重 輝	中洲小	253-9181	253-9182
	近藤陽介	緑丘中	243-7320	243-7326
監事(鹿児島市)	下小野田 秀樹	長田中	226-3868	226-3869
監事 (鹿児島・南薩・北薩・熊毛)	吉永大輔	飯牟礼小	099-273-2580	099-273-2581
監 事 (姶良伊佐・大隅・大島)	山下裕司	帖佐小	0995-65-2036	0995-65-2947
事務局長	川野義博	教頭会事務局	226-8268	822-5580
事務局職員	榎 本 四 郎	教頭会事務局	226-8268	822-5580

#### 2 代議員(地区会長)

番号	地区	市町村	氏 名	学 校 名	学校 電話番号	
1	鹿市小	鹿児島市	本田康幸	名山小学校	099-224-7126	
2	鹿市中	鹿児島市	下小野田秀樹	長田中学校	099-226-3868	
3	鹿児島	日置市	吉永大輔	飯牟礼小学校	099-273-2580	
4	南薩	枕崎市	川池省三	枕崎中学校	0993-72-1235	
5	北薩	さつま町	引地幸二	中津川小学校	0996-57-0486	
6	姶良·伊佐	伊佐市	牧野剛志	大口東小学校	0995-22-0263	
7	大隅	志布志市	寺田繁樹	安楽小学校	099-472-1426	
8	熊毛	屋久島町	金丸正志	中央中学校	0997-42-0049	
9	大 島	奄美市	玉泉克将	奄美小学校	0997-52-0155	

#### 3 地区研修部長

		12 111 2 4				
番号	地区	市町村	氏 名	学 校 名	学校 電話番号	
1	鹿市小	鹿児島市	松山昭久	花野小学校	099-228-0221	
2	鹿市中	鹿児島市	岡留一正	西陵中学校	099-281-3122	
3	鹿児島	いちき串木野市	林崎英之	荒川小学校	0996-32-2010	
4	南薩	指宿市	村上 貢	開聞中学校	0993-32-2019	
5	北薩	阿久根市	稲本慎吾	山下小学校	0996-72-0062	
6	姶良·伊佐	霧島市	弓場祥一	国分西小学校	0995-46-0305	
7	大隅	東串良町	値 安子	池之原小学校	0994-63-2048	
8	熊毛	屋久島町	迫田弘恵	栗生小学校	0997-48-2010	
9	大島	奄美市	安武慎一	金久中学校	0997-52-0738	

#### 4 委員(市町村会長)

番号	地 区	市町村	会員数	氏 名	学校名	学校 電話番号
1	鹿市	鹿市小	90	本田康幸	名山小学校	099-224-7126
2	(132)	鹿市中	42	下小野田秀樹	長田中学校	099-226-3868
3		日置市	23	吉永大輔	飯牟礼小学校	099-273-2580
4	鹿児島	いちき串木野市	14	中島清昌	串木野小学校	0996-32-1738
5	(48)	三島村	4	秦 一成	三島硫黄島学園	09913-2-2106
6		十島村	7	萩原秀一郎	小宝島小中学校	09912-4-2057
7	南薩 (63)	枕崎市	8	川池省三	枕崎中学校	0993-72-1235
8		指宿市	17	城戸敏明	丹波小学校	0993-22-3011
9		南さつま市	17	山口親悟	万世小学校	0993-52-2704
10		南九州市	21	福田博昭	勝目小学校	0993-57-2005
11		阿久根市	12	福留真一	阿久根中学校	0996-72-0123
12	ᆚᄼᅔᆓ	出水市	21	吉鶴正樹	高尾野中学校	0996-82-0019
13	北薩 (96)	薩摩川内市	41	池上祥一郎	隈之城小学校	0996-23-2604
14	(30)	さつま町	10	引地幸二	中津川小学校	0996-57-0486
15		長島町	12	野口浩二	川床小学校	0996-87-0135
16	松白	霧島市	50	黒瀬さおり	大田小学校	0995-57-0003
17	始良	伊佐市	16	牧野剛志	大口東小学校	0995-22-0263
18	伊佐 (95)	姶良市	22	山下裕司	帖佐小学校	0995-65-2036
19	(33)	湧水町	7	永山博之	栗野小学校	0995-74-2004
20		鹿屋市	37	牧住幸二	高隈小学校	0994-45-2014
21		垂水市	9	猪野祐介	垂水小学校	0994-32-0053
22		曽於市	23	中尾零士	財部中学校	0986-72-1102
23	大隅	志布志市	21	寺田繁樹	安楽小学校	099-472-1426
24	(124)	大崎町	7	上江洲照男	大崎小学校	099-476-0027
25	. ,	東串良町	3	値 安子	池之原小学校	0994-63-2048
26		錦江町	8	原憲正	錦江中学校	0994-22-0009
27		南大隅町	4	岡本貢一	第一佐多中学校	0994-26-0023
28		肝付町	12	岩﨑喜好	波野中学校	0994-65-6151
29		西之表市	11	石丸良輔	下西小学校	0997-22-0379
30	熊毛	中種子町	8	江口和洋	納官小学校	0997-27-0179
31	(40)	南種子町	9	今村宗一郎	平山小学校	0997-26-7001
32		屋久島町	12	金丸正志	中央中学校	0997-42-0049
33		奄美市 士和##	28	玉泉克将	<b>奄美小学校</b>	0997-52-0155
34		<b>大和村</b> 字検村	<u>3</u> 5	森 智子 出口正宣	大和小学校	0997-57-2012 0997-67-6133
35		瀬戸内町	8	鷲見壮一	諸鈍小中学校	0997-76-0001
36		龍郷町	8	米倉克彦	秋名小学校	0997-76-0001
37 38	上白	喜界町	3	戸越雄一郎	喜界中学校	0997-65-0026
39	大島 (103)	徳之島町	12	柳田昭彦	山中学校	0997-84-9345
40	(103)	天城町	8	河原康仁	岡前小与名間分校	0997-85-2284
41		伊仙町	11	小倉剛	犬田布中学校	0997-86-9206
42	1	和泊町	6	福元健一郎	内城小学校	0997-92-0076
43		知名町	7	渡邊義幸	下平川小学校	0997-93-2286
44		与論町	4	川崎哲史	那間小学校	0997-97-2278
計	701人	計	7 0 1	/X	AL LEGISTICS	300. 0. 22.0
		ΡI				

#### 第1章 総則

- 第1条 本会は、鹿児島県公立小・中学校教頭会と称する。
- 第2条 本会の事務局は、鹿児島市錦江町2-16 鹿児島県公立小・中学校教頭会館におく。
- 第3条 本会は、教頭としての研修を深め、緊密に連絡協調して一体となり、本県教育の振興に寄与することを目的とする。
- 第4条 本会は、その目的達成のため、次の事業を行う。
  - 1 教頭職としての研修に関すること。
  - 2 会員相互の連絡提供に関すること。
  - 3 処遇の改善に関すること。
  - 4 その他目的達成に必要な事項に関すること。

#### 第2章 組織

第5条 本会は、本県の公立小・中・義務教育学校の教頭をもって組織する。

#### 第3章 役員

- 第6条 本会には、次の役員をおく。
  - 1 会 長 1名
  - 2 副会長 4名(鹿市小1名、鹿市中1名、薩摩・熊毛1名、大隅・大島1名)
  - 3 専門部員(総務、研修、調査・広報)若干名
  - 4 監 事 3名(鹿市1名、薩摩・熊毛1名、大隅・大島1名)
- 第7条 役員の任期は1か年とする。ただし、再選を妨げない。
- 第8条 役員は委員会の承認を得て決定する。
- 第9条 役員の任務は次のとおりとする。
  - 1 会長は本会を代表して会務を掌る。
  - 2 副会長は会長を補佐し、会長事故あるときはその代理をなす。
  - 3 専門部員は各専門部活動の企画・立案・推進に当たる。
  - 4 監事は本会の会計を監査する。
- 第10条 本会の運営のために次の機関をおく。
  - 1委員会 2代議員会 3地区研修部長会 4役員会 5専門部会

#### 第11条 各機関の任務は次のとおりとする。

- 1 委員会は、本会の議決機関とし、鹿児島市2名、その他の市町村各1名の委員と 役員をもって構成し、年1回開き次の事項を審議する。 ただし、必要に応じ臨時に委員会をもつことができる。
  - ア 役員の承認
  - イ 会務報告・事業計画・予算決算審議決定
  - ウ 会則の変更承認
  - エ 本会の目的達成のための重要事項の審議決定
- 2 代議員会は、鹿児島市2名、及び地区会長と役員で構成し、必要に応じて開き、 本会の運営執行に関する事項を審議する。
- 3 地区研修部長会は、各地区の研修部長と役員で構成し、地区研修並びに研究大会の推進に関する事項を審議する。
- 4 役員会は、会務の執行に当たる。
- 5 委員会、代議員会、地区研修部長会、役員会、専門部会は会長が招集する。
- 6 専門部会の活動内容は次のとおりとする。
  - ア 総務(企画・運営・連絡調整・渉外・財務運営)
  - イ 研修(研究大会・研究誌の発行・会員研修)
  - ウ 調査・広報(会誌・会報・速報の発行・諸調査)
- 7 会長は必要に応じて拡大専門部会を設けることができる。拡大専門部会については別に定める。

#### 第4章 会計

第12条 本会の経費は会費その他の収入をもって充てる。会費は委員会で決定する。

第13条 本会の会計年度は毎年4月1日にはじまり、翌年3月31日におわる。

#### 第5章 事務局

第14条 本会の会務を処理するため、事務局をおく。

- 1 事務局に事務局長及び事務職員をおき、会長が任命する。
- 2 事務局内規は附則第1項による拡大専門部会に委任する。

#### 附 則

1 拡大専門部会内規

拡大専門部会は会長・副会長・各専門部長と会長委嘱の委員若干名で構成し、必要に応じて開く。

2 慶弔、表彰内規

この内規は、会員が次の各号に該当する場合適用する。

- (1) 会員死亡の場合は、香典・供花を贈って弔意を表す。
- (2) 会長として1年以上、会の運営に尽力し、その役職を退く場合は、 感謝状ならびに記念品を贈り、感謝の意を表す。
- (3) 代議員および役員として、継続して3年以上その職にあり、 会の運営に尽力し、その役職を退くとき、および会員として特別な 功績があると認められた場合は、感謝状ならびに記念品を贈り、 感謝の意を表す。
  - 以上の執行は、役員会で決定し、代議員会に報告する。
- (4) この内規は、事務局職員にも適用する。
- 3 この会則は昭和45年5月23日から実施する。
  - ・昭和58年4月1日から一部改正
  - ・昭和63年4月1日から一部改正(第2条他)
  - ・平成元年4月1日から一部改正(第11条)
  - ・平成元年5月20日から一部改正(第11条)
  - ・平成4年3月7日から一部改正(第14条)
  - ・平成15年2月5日から一部改正(第2条)
  - •平成18年5月12日から一部改正(第11条)
  - ・平成19年2月23日から一部改正(第11条)
  - •平成20年4月1日から一部改正(第11条)
  - •平成21年5月15日から一部改正(第11条)
  - ・平成26年4月1日から一部改正(第6条、8条、11条)
  - ・令和元年5月9日から一部改正(第5条)

電話 ----- 099(226)8268

FAX ..... 099(822)5580

E-MAIL \*\*\* ksth146@estate.ocn.ne.jp

#### 所在地(地図)

